【様式1】 令和5年度地域中核大学イノベーション創出環境強化事業　構想概要

法人名：国立大学法人長岡技術科学大学
大学名：長岡技術科学大学

「地域をまるごとプロデュース」方式による食とエネルギーの地域課題解決に資する総合知活用戦略の実践とその世界展開

目指す大学像✔総合知で地域課題から新たな価値を生み出すプロデューサー✔オンリーワン技術を有するスタートアップや中小企業「群」のリーダー✔グロースステージの大学

本学は、DX、GXの先端的専門知と、燕三条に代表されるものづくり企業などのオンリーワン技術を巧みに「掛け合わせる」ことを目指して、新潟地域における食やエネルギーに関する課題解決に包括的に取り組むことにより、SDGsやWell beingの推進に資する新たな総合知と価値を生み出してきた。本事業においては、この「長岡技大モデル」（地域をまるごとプロデュース）の手法を、全国の高専と連携することで日本各地へ波及させ、UNESCOやWIPOなどの国際機関と連携して世界の活力を我が国に導入する。この推進のために、大学自体のプロデュース能力を高めるとともに、総合知をプロデュースし社会実装プロジェクトを牽引できる若手人材の育成・支援・評価制度を整備する。

➡ 新潟県地域の現状と課題

【農業・食】肥料飼料の高騰などによる農家の収入減
農業従事者の高齢化・食品廃棄・食材のブランディング不足
【エネルギー・環境】太陽光発電買取価格の低下、GX など
新しい技術の普及の遅れ
【人口】少子高齢化・人口減少・働く場所の確保

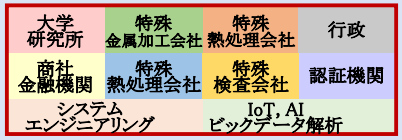
【しくみ】行政では個別課題への対処しかできない。
包括的に課題解決・価値の創造に資するプロデューサー役が必要
☛新潟県の課題は国内外の地方に共通する課題も多い

➡ 長岡技大モデル（地域をまるごとプロデュース）

【特徴1】大学がプロデューサー役となって牽引する仕組みであり、地域の魅力と課題を俯瞰し、包括的に課題を解決し魅力を高める
【特徴2】知の「掛け合わせ」で新たな知・価値を生み出す、総合知の実践手法のひとつである

地方の課題抽出

座組の構築



PoC（お試し）

現場の構築

社会実装と
スタートアップ支援

広報

マネタイズ・
資金獲得

リーダー人材育成
（持続的・自律的運営支援）

◆本モデルにおける鍵◆

プロデューサーの育成と評価・学生の現場力即応力・地域自治体・企業の巻き込み力

➡ 県内自治体との連携による場作りとオープンイノベーション活動の実績

長岡市

2018年6月に市の所有施設に市内大学・高専の活動拠点 NaDeCを開設
元スーパー地下1階

米百俵プレイス「ミライエ長岡」（R5.7月開業）（市街地再開発）
長岡が誇る歴史と文化を継承して、多くの人材が出会う場で新たな人づくり・産業振興の拠点を構築

人づくり
1 未来の長岡を支える人づくり・学びの拠点 知的創造
産業振興
2 新しい産業を興す人材・仕掛けの拠点 産業人の育成
3 産業界のイノベーションを促進する4大学1高専の拠点 産業基盤の強化・新技術開発

新潟市

戦略型複合共同工場
オンリーワン技術を有する地域中小企業と本学が呉越同舟で集い、共同工場を活用

新発田市

大学・大企業主導型ベンチャーラボ
小学校廃校跡地を活用し長岡技大・電気通信サービス会社・旅行会社を中核とし、地域ベンチャー企業と連携

➡ これまでの主な実績

- ●日本オープンイノベーション大賞➡長岡技大モデルのアフリカへの展開（JICA/全国高専/長岡地域企業）
- ●自治体との人材交流➡ 長岡市が条例改正を行い公立大学と同じ仕組みで本学に長岡市職員を常勤派遣、本学副学長に長岡市副市長が就任
- ●自治体が大学との連携室を設置➡ 長岡市産業イノベーション課・NaDeC推進室
- ●経営基盤の強化➡ 地方創生を起爆剤とし、地域貢献に関わる外部資金の増加（7年間で間接経費等が3.8倍に増加）
- ●研究成果➡ 教員一人あたり論文数7位、産学連携論文割合2位（全国立大学中の2022年まで5年平均値）
- ●国際活動➡ SDGsハブ大学、UNESCO Chair/UNITWIN

➡ 本事業において取り組む事業

- ●本学のDXとGXの専門知を掛け合わせた総合知に基づく新潟地域の食とエネルギー課題解決と新価値創出
- ●全国の高専と連携した「長岡技大モデル」に基づく地方創生と、高専−技科大社会実装力のブランディング強化
- ●国際機関と連携した「長岡技大モデル」による世界の発展セクターからの活力の導入
- ●総合知をプロデュースし、プロジェクトを牽引できる若手教員の育成とそれら教員への適切な評価
- ●グロースステージの大学へと変革する仕組みの構築
- ●大学経営・研究支援・若手人材支援に資する専門家教員・URAの組織体制強化と内部人材の育成システム構築